

問題

次の出題分野 10 題のうちから 3 題を選択すること

1. 憲 法            外国人の人権について説明せよ。
2. 行政法            行政手続法に定める「行政指導の中止等の求め」及び「処分等の求め」について、それぞれ説明せよ。
3. 民 法            通謀虚偽表示の意義について述べた上で、効果について説明せよ。
4. 経済学            市場での自由な取引だけでは望ましい資源配分が実現しない場合を 3 つ挙げ、それぞれ説明せよ。
5. 財政学            地方財政計画について、その概要及び役割を説明せよ。なお、歳入・歳出の構成についても言及すること。
6. 政治学            ミルズの「パワーエリート」について、リースマンの多元主義と比較しながら説明せよ。
7. 行政学            リンドブルムのインクリメンタリズムについて、合理的意思決定に対する批判に言及して、説明せよ。
8. 社会学            家族の機能について、マードックの説を中心に説明せよ。なお、パーソンズの説についても言及すること。
9. 会計学            企業会計原則における損益計算書原則のうち、営業利益、経常利益及び当期純利益について、それぞれ説明せよ。
10. 経営学            事業部制組織について、長所と短所に言及して説明せよ。